

雪之丞一座～参上公演
ロック☆オペラ
サイケデリック・ペイン

森雪之丞一座～参上公演 ロック☆オペラ「サイケデリック・ペイン」



【作】森雪之丞 【音楽】布袋寅泰 【演出】いのうえひでのり

【出演】

福士誠治 北乃きい 綾野剛 / 片瀬那奈 /
内田朝陽 前川紘毅 松田翔 内田慈 /
右近健一 菅原永二 / 橋本じゅん 他

【東京公演】2012年8月22日(水)～9月11日(火) サンシャイン劇場

【大阪公演】2012年9月22日(土)～24日(月) 森ノ宮ピロティホール

www.psychedelic-pain.jp

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



GREETING

平素は、ヴィレッチ公演に温かいご理解いただきありがとうございます。

さて、『サイケデリック・ペイン』です。

この公演は、4年ほど前のある日ある飲み屋で、友人でもある森雪之丞さんのこんなつぶやきから始まりました。

「戯曲を書いてみようと思うんだけど、どうかな？」

私はすかさず大きな声で、こんな風に答えました。

「人生やらずに後悔するよりも、やって後悔したほうが清々しい！」

こんな無責任なやりとりから半年、本当に処女作があがり、本当に芝居の準備が始まりました。

演出は、私の人脈から“いのうえひでのり”に、音楽は雪之丞さんの人脈から“布袋寅泰”さんに ご快諾いただきました。言うまでもなく布陣は、完璧です。キャストは、練りに練りました。ちゃんと歌えて、ほどほど演奏出来て、なおかつ芝居が面白い、そんな皆さんに集まっていただきました。

「劇中で、役者がバンドを演じる」

そんな芝居への憧れのようなものは、30年前『上海バンスキング』を観て以来私の中にずっとあったように思います。何というか、ついにとというか、本当に？というか、聖域に触れるようで少し怖い気もします。ただ、そんな私の小さな心配事は、この素晴らしいスタッフとキャストによってどこかに吹き飛ばされるだろなとも思います。

さてさて、いろんな意味で初めての試み・初めての顔合わせ・初めての挑戦にあふれるこの公演。 こんな台詞が似合うでしょう。

「細工は流々、仕上げを御覧じろ！」

ご理解・ご声援いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

ヴィレッチ 細川展裕

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-10 松晃ビル 2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



What's PSYCHEDELIC PAIN ?

ミュージカルとも音楽劇とも一味違う、雪之丞的“ロック☆オペラ”
がここに誕生！

作詞家・森雪之丞＋音楽家・布袋寅泰＋演出家・いのうえひでのり
豪華コラボレーションが実現し、新テイストの“音楽系演劇”、“演劇系音楽”を
作り上げる。

「ロック☆オペラをつくりたい」と野望を抱いていた森雪之丞

日本を代表する作詞家の一人、**森雪之丞**。ミュージックシーンだけにとどまらず、2003年にミュージカル『天使は瞳を閉じて』（鴻上尚史作・演出）の作詞と音楽プロデュースを担当したことで演劇界と接点を持った森雪之丞は、2008年には『五右衛門ロック』で劇団☆新感線と幸せな出会いを果たした。劇団☆新感線とはその後も、2009年の『蛮幽鬼』、2010年の『薔薇とサムライ～GoemonRock OverDrive』の作詞も手がけている。

そして、実は「いつかロックオペラを自分で作ってみたい」という野望も秘かに抱いていた森。その処女戯曲『サイケデリック・ペイン』は、3年前には早くも第1稿を書き上げ、その後も少しずつ磨き続けてきたという、大切な作品だ。

森雪之丞の処女戯曲のために布袋寅泰、いのうえひでのりが立ち上がった

そして、この『サイケデリック・ペイン』の上演の実現に一役買ったのが、森雪之丞の25年来の盟友でもある**布袋寅泰**と、劇団☆新感線主宰の**いのうえひでのり**だ。

映画『キル・ビル』のメインテーマに『新・仁義なき戦いのテーマ』が採用されたことなども広く知られているように、これまでに映画音楽は多数手がけている布袋ではあるが、舞台音楽に携わるのはなんとこれが初めての挑戦となる。今回はテーマ曲『神様！^{ジーザス}アンタに喧嘩を売ってやる！』を始め、約20曲（リプライズ含む）すべての楽曲を書き下ろした。

そして「ロック好き同士の特種な会話が演劇の世界で交わせるのは素晴らしい奇跡だと思った」と森雪之丞が言うように、いのうえのロック好きも筋金入り。音楽と演劇の融合という今回の狙いを森雪之丞が安心してまかせられるのは、これまで劇団☆新感線でいのうえが音楽に重きを置いた演出をしてきた故の信頼の厚さの賜物といえる。

加えて、振付にはPerfumeのほとんどの楽曲の振付を担当しているMIKIKOも参加することが決定した。あの独特の振付がどのような形で舞台を彩るかも、乞うご期待だ。

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-10 松晃ビル 2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



What's PSYCHEDELIC PAIN ?

“天使”と“悪魔”のバトルを、布袋サウンドが彩る

物語の舞台となるのは近未来。人気ロックバンド“サイケデリック・ペイン”のヴォーカル・詩音の前に、自分を天使だと名乗る謎の美女・ソフィが現れる。彼女に「世界を救えるのはあなただけ」と言われた詩音は、やがて愛するようになったソフィを守るためにも救世主としての宿命を受け入れ、悪魔を崇拜する秘密結社“ダークネス”の面々と対決することになるのだが……。

この“天使と悪魔”というモチーフは、森雪之丞がロック・アーティストの楽曲に詞を提供する際に常に意識しているテーマでもある。「人間は天使と悪魔のハーフ。誰の心にも天使と悪魔はいる」と森雪之丞。それは“善と悪”、“光と影”、“愛と憎しみ”などにも置き換えられ、どんな時代にも通じる普遍のものだ。

キャストによる歌唱はもちろん、生演奏も見どころのひとつ

キャスティングにも1年半という時間をかけ人選に人選を重ねて、人気と実力を兼ね備えた粒揃いのメンバーが集まった。

バンド“サイケデリック・ペイン”のヴォーカル・詩音にはミュージカル『RENT』（2010年）での歌声も印象的だった福士誠治。ギター・魁人にはNHK『カーネーション』の周防役が話題の綾野剛。そしてドラム・翔太とベース・準には音楽界から松田翔と前川紘毅が参加し、キーボード・麗次には実はギターも得意だという内田朝陽が扮する。

上演期間中限定で結成される、この幻のロックバンド“サイケデリック・ペイン”は既に布袋とも顔合わせを済ませ、只今、猛練習中。そのアツいロック魂溢れる生演奏は必聴モノだ！

そして天使・ソフィ役にはこれが記念すべき初舞台となる、北乃きい。2010年『サクラサク』でCDデビューも果たしている彼女の歌声は「音程もリズム感も抜群」と森雪之丞も太鼓判を押す。

さらには、秘密結社“ダークネス”のセクシー・デビル、レディー・パンドラに片瀬那奈、魁人の恋人・リナに 内田慈、“ダークネス”のキザ系ヴァンパイア・キザラ伯爵に右近健一、鏡博士の助手・天野に 菅原永二、そして世界的な生物学者でリナの祖父でもあるDr. 鏡に橋本じゅんと、演劇界の力強い個性派を揃え、がっちり布陣を固める。

森雪之丞の長年の野望が、音楽畑と演劇畑の才人たちの手で満を持して具現化され、ここに参上！ 詩人が紡ぐ、“ロック☆オペラ”の誕生だ。独特のリズム感に溢れた台詞が散りばめられた、新鮮な試みに満ち満ちた舞台『サイケデリック・ペイン』に、どうぞご注目を！

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



STORY

——どこか懐かしい近未来。

人気急上昇中のロックバンド“サイケデリック・ペイン”のヴォーカル・詩音（福士誠治）の前に現れた

謎の美女ソフィ（北乃きい）。

自らを天使だというソフィは、“ブレイン・スクエア”のハッキングで毎夜詩音に、

「世界を救えるのはあなただけ。あなたが救世主です。」と訴える。

大天使ミカエルを復活させるための3つの鍵、

その最後の鍵『救世主の孤独』を、詩音が隠し持っているというのだ。

いつしかソフィの存在は、人知れず“孤独”を抱えていた詩音の心に、特別な感情を芽生えさせた。

ある日、異変に気づいた“サイケデリック・ペイン”のギター・魁人（綾野剛）に詰め寄られ、詩音はバンドを辞めると言い出す。

——信じ続けたROCK、夢に向かって共に歩んできた仲間たち・・・それらを捨てても、ソフィを守る。

ソフィへの思いは、“愛”に変わっていた。

救世主の宿命を背負った詩音と、そんな彼を放っておけない魁人、そしてバンドのメンバーは、復活をめぐる“天使”と“悪魔”の争いに巻き込まれていく。

奇しくも“サイケデリック・ペイン”野外音楽堂でのライブ当日。

ついにすべての鍵が揃い、ステージ上で詩音はソフィへの愛を証明するために、

救世主であることを受け入れようとするが・・・

——悪魔を崇拝する秘密結社“ダークネス”も魔王ルシフェルの降臨を願い、

その時を狙っていたのだった。

“天使”と“悪魔”・・・それは、人間が持つ複雑な心の分身。

“善”と“悪” “光”と“影” 相対する2つのパワー・バランスが崩れた近未来社会で、幻のような痛みを抱え、迷いながら未来を模索する若者たち。

彼らが、本物の“愛”に出会ったとき、そこには真実の“天使”が現れる・・・。

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



STAFF PROFILE

作：森 雪之丞 <もり ゆきのじょう> 1954年1月14日生まれ 東京都出身



作詞家・詩人。大学在学中からオリジナル曲のライブを始め、同時にプログレッシブ・ロックバンド四人囃子のゲスト・シンガーとしても活躍。76年に作詞&作曲家としてデビューして以来数々のヒット・チューンを生み出したが、90年代以降、布袋寅泰、hide、氷室京介など多くのロック・アーティストからの支持に応え、彼らのために先鋭的な歌詞の世界を築きあげる。これまでにリリースした楽曲は2200曲を超え、2006年には作詞家30周年を記念したトリビュート・アルバム『Words of 雪之丞』が制作された。また詩人として実験的なポエトリー・リーディング・ライブ『眠れぬ森の雪之丞』を主催。詩の朗読とパフォーマンスを融合した『POEMIX』を岸谷五朗と共に立ち上げるなど、独創的な美学と行動は多くの世代にファンを持つ。また、これを機に近年は舞台・ミュージカルでも活躍。『WE WILL ROCK YOU』(05・06)、『ペテン師と詐欺師』(06・08)、『テイクフライト』(07)、『トゥーランドット』『シカゴ』(08)、『ドロウジー・シャペロン』『回転木馬』(09)、『GOLD〜カミーユとロダン〜』(11)等、作詞・訳詞だけでなく音楽プロデューサーとしても多くの作品を手掛けている。そして本作では音楽劇の戯曲を初執筆。「雪之丞一座」として自らの名前を冠し、新たなジャンルへ挑戦する。

音楽：布袋寅泰 <ほてい ともやす> 1962年2月1日生まれ 群馬県出身



1982年、伝説的ロックバンドBOφWYのギタリストとしてメジャーデビュー。88年にBOφWY解散後、アルバム『GUITARHYTHM』でソロデビューを果たす。その後、吉川晃司と組んだCOMPLEXの結成・活動休止を経て、本格的にソロ活動を再開。数多くのヒット曲を世に放ち、ロック・ギタリスト&シンガーとして独自のスタイルを確立。プロデューサー、作詞・作曲家としてもミリオンヒットを記録。映画『SAMURAI FICTION』(98)出演を皮切りに、『新・仁義なき戦い』(00)、『赤い月』(04)への出演や音楽監督、そして、CM出演など幅広い活動を行なっている。海外では、アトランタオリンピック閉会式でのギター演奏、2004年には、クエンティン・タランティーノ監督からのオファーにより、『BATTLE WITHOUT HONOR OR HUMANITY (新・仁義なき戦いのテーマ)』が、映画『KILL BILL』のテーマ曲となり世界的にも大きな評価を受け、イギリス、アメリカ、ロシア、韓国など世界中から楽曲使用依頼が殺到する。また、07年にオンエアされた番組『MTV UNPLUGGED TOMOYASU HOTEI』では、ASIAN TELEVISION AWARDS 2007 Best Music Programme 部門 最優秀賞を受賞。11年にはアーティスト活動30周年を迎え、今日に至るまで常にロックシーンのフロンティアとして走り続けている、日本を代表するギタリストである。舞台音楽を手掛けるのは、本作が初となる。

演出：いのうえひでのり 1960年1月24日生まれ 福岡県出身

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



1980年、劇団☆新感線を旗揚げ。以来、劇画・マンガ的な世界観にあたかもコンサート会場に来ているようなド派手な照明と音響を用いた構成で、演劇ファンのみならず音楽ファンをも虜にしてきた。笑いに特化した活劇の“ネタもの”では脚本も手がける。時代活劇の“いのうえ歌舞伎”ではアクションとケレン味を効かせた演出に、ドラマのうねりをのせた独特の手法で、小劇場の枠を超えた新しいエンターテインメントの形として“新感線”というジャンルを確立させた。劇団の本公演以外では『TOMMY』(07)、『怪談 牡丹燈籠』(09)、『断食』(11)、『ロッキー・ホラー・ショー』(11-12)、初めて本格的にシェイクスピア作品に取り組んだ『リチャード三世』(08-09)等プロデュース公演の演出を多数手がけている。

【受賞歴】第14回日本演劇協会賞(『鬨城の七人』『SHIROH』の演出において)、第9回千田是也賞(『メタル マクベス』の演出において)、第57回芸術選奨文部科学大臣新人賞

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



CAST PROFILE

福士誠治 <ふくし せいじ>

1983年6月3日生まれ 神奈川県出身



2002年に『ロングラブレター 漂流教室』(CX)にてドラマデビュー。04年にドラマ『19borders』(BS)で初主演、06年にはNHK朝のテレビ小説『純情きらり』でヒロインの相手役を演じ注目を集める。また08年には『土曜時代劇 オトコマエ!』(NHK)で地上波初主演を果たし続編も制作された。以降、話題作に次々出演。4月からは人気シリーズのドラマ『ハンチョウ5〜警視庁安積班〜』(TBS)の新メンバーとして出演中。舞台ではストレートプレイだけでなく、10年に『RENT』でミュージカルに初挑戦し主演のマークを好演。芝居だけでなく歌声にも定評がある。

近年の主な出演作品：【映画】『おっぱいバレー』『群青 愛が沈んだ海の色』『女の子ものがたり』(09)、『のだめカンタービレ最終楽章』(09・10)、『東京島』(10)、『日輪の遺産』『スイッチを押すとき』(11)【ドラマ】『チーム・バチスタ3 アリアドネの弾丸』(11・CX)、『フライデードラマ NEO 怪盗ロワイヤル』(11・TBS)、『謎解きはディナーのあとで』(11・CX)、『本日は大安なり』(12・NHK)【舞台】『クローサー』『第八回亀治郎の会〜上州土産百両首〜』(10)、『琉球ロマネスク テンペスト』(11)、『パレード』(12)

北乃きい <きたの きい>

1991年3月15日生まれ 神奈川県出身



2005年、『ミスマガジン2005』グランプリにて14歳で最年少受賞を果たす。その後、映画・ドラマ・CMなどで幅広く活躍。07年には主演した映画『幸福な食卓』で第31回日本アカデミー賞新人俳優賞・第29回ヨコハマ映画祭最優秀新人賞を受賞。さらに主演ドラマ『ライフ』(CX)で第45回ゴールデン・アロー賞 新人賞ドラマ部門を受賞するなど、女優として高い評価を得ている。10年には新たな挑戦として歌手としてシングルやアルバムをリリースし活躍の場を広げている。本作が舞台初出演となる。

近年の主な出演作品：【映画】『ハルフウェイ』(09)、『BANDAGE バンデイジ』『武士道シックスティーン』『チェブラーシカ』<声優>『ラブコメ』(10)、『犬とあなたの物語 いぬのえいが』(11)、『ケンとメリー 雨上がりの夜空に』(12)【ドラマ】『スクール!!』(11・CX)、『トイレの神様』(11・TBS)、『アンフェア the special ~ダブル・ミーニング 二重定義~』(11・CX)、『クレオパトラな女たち』(12・NTV)

綾野 剛 <あやの ごう>

1982年1月26日生まれ 岐阜県出身



2003年『仮面ライダー555』(EX)で俳優デビュー。モデル・ミュージシャン活動を経て、映画・ドラマなど幅広く活躍。趣味は写真撮影や音楽など多彩。自身が出演した映画『全速力海岸』(06)、『Life』(08)では音楽監督としてサウンドトラックも手掛けている。

近年の主な出演作品：【映画】『クローズ ZERO II』(09)、『GANTZ PERFECT ANSWER』『あぜ道のダンディ』『孤独な惑星』『うさぎドロップ』『目を閉じてギラギラ』(11)、『ヘルタースケルター』『るろうに剣心』『その夜の侍』『ワーキング・ホリデー』(12)、『横道世之介』(13)【ドラマ】『Mother』『セカンドバージン』(10)、『あの海を忘れない』(11・EX)、『ヘブンズ・フラワー』(11・TBS)、『新撰組血風録』(11・NHK)、『勇者ヨシヒコと魔王の城』(11・TX)、『下町ロケット』(11・WOWOW)、『妖怪人間ベム』(11・NTV)、『開拓者たち』(12・NHK-BS)、『カーネーション』(12・NHK)、『クレオパトラな女たち』(12・NTV)【舞台】『河童ー朗読劇ー』『恋の骨折り損?』(04)、『タクラマカン2005』(05)

片瀬那奈 <かたせ なな>

1981年11月7日生まれ 東京都出身

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



99年にドラマ『美少女 H2 / 最後のデート』に主演として女優デビュー。以降、映画・ドラマ・CM・バラエティにと幅広く活躍。昨年からは、『シューイチ』のMCとして情報番組にも出演するなど、その才能は多岐にわたる。

近年の主な出演作品：【映画】『劇場版 TRICK 霊能力者バトルロイヤル』『裁判長！ここは懲役4年でどうすか』（10）、『荒川アンダーザブリッジ』（12）【ドラマ】『プロゴルファー花』（10・NTV）、『闇金ウシジマくん』（10・TBS）『外交官・黒田康作』（11・CX）、『荒川アンダーザブリッジ』（11・MBS&TBS）、『カエルの王女さま』（12・CX）【舞台】『僕たちの好きだった革命』（07・09）、『フラガール』（08）

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-10 松晃ビル 2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



CAST PROFILE

内田朝陽 くうちだ あさひ

1982年5月30日生まれ 東京都出身

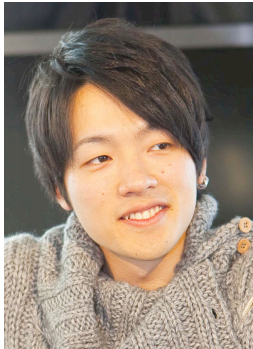


2000年に21世紀ムービースターオーディションでグランプリを受賞し、同年、映画『死者の学園祭』で俳優デビュー。以降、数多くの映画・ドラマに出演し、03年に映画『精霊流し』で主演を務め、『朝のテレビ小説「どんと晴れ」』(07・NHK)では、ヒロインの相手役を演じて注目を集めた。08年には児童書の出版や、11年にはつぶやきシローらとコントユニット“コント・エクスペリエンスの会”を結成し公演を行うなど、俳優に留まらず活動は多岐に渡っている。

近年の主な出演作品：【映画】『蟲たちの家』(05)、『天使』『アオグラ』『アタゴオルは猫の森』<声優>(06)、『歌謡曲だよ人生は』『スピードマスター』(07)、『60歳のラブレター』『火天の城』(09)【ドラマ】『屋上のあるアパート』(11・TBS)、『横山秀夫サスペンス#3 締め出し』(11・WOWOW)、『どんと晴れスペシャル』(11・NHK-BS)、『ハンチョウ4』(11・TBS)、『外科医鳩村周五郎8』(11・CX)、『新・警視庁捜査一課9係』(11・EX)、『花嫁のれん2』(11・NHK)、『祝女 Season3』(11・NHK)【舞台】『ゴッドスペル』(10)

前川紘毅 くまえかわ ひろき

1985年11月9日生まれ 東京都出身



2006年にシンガーソングライターとしてデビュー。邦楽(特にバラード)の影響を多大に受けており、生み出す音楽は癒しとどこか懐かしさあるメロディラインが特徴的。飾ることのない歌詞の世界観には老若男女問わず共感を得ることから高評価を得る。趣味を極めることをモットーとしており、ゴルフ・釣り(小型船舶免許取得)・ダーツ・スキー等多岐にわたり、30以上もの趣味特技をもつ。昨今は作詞・作曲等の音楽活動のみならず、2010年に映画『ラムネ』で俳優デビュー。その後、数々のドラマに出演。またバラエティ番組にも出演するなど活躍の幅を広げている。2012年には、MEN'S NATION 舞台「誇らしげだが、空。」では座長をつとめ、最新シングル「君が大好きで feat. 與真司郎(AAA)/Do Wak パラッパ」をリリースするなど、俳優、アーティスト双方で飛躍を遂げている。

主な出演作品：【映画】『ラムネ』(09)【ドラマ】『ハンマーセッション』(10・TBS)、『 Yankee ちゃんとメガネちゃん』(10・TBS)、『どんと晴れスペシャル』(11・NHK-BS)、『ハンチョウ4』(11・TBS)、『エセ肉食女の恋愛事情』(11・BeeTV)【舞台】『新春! 戦国鍋祭～あんまり近づきすぎると斬られちゃうよ～』(11)

松田 翔 くまつだ しょう

1981年11月27日生まれ 東京都出身



幼少の頃よりドラムに触れ、高校卒業と同時に本格的に活動を開始する。ドラマー・パーカッショニストとして、様々なアーティストのライブやレコーディングなどで活躍している。また、自身が所属するバンド「Soothe」では、津軽三味線という邦楽器と、洋楽器を融合させ、国内外から高い評価を受け、日本のみならず海外でのLIVE活動の他、舞台・映像・Websiteへの楽曲提供など幅広い活動を行っている。本作が初舞台、演技初挑戦となる。

内田 慈 くうちだ ちか

1983年3月12日生まれ 神奈川県出身

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



日本大学芸術学部文芸学科に在学中に演劇活動をスタート。特定の劇団に所属せずオーディションで活動の場を広げ、前田司郎（五反田団）、青木豪（グリーン）、倉持裕（ペンギン・パイルパイルズ）、三浦大輔（ポツドール）、前川知大（イキウメ）、岩井秀人（ハイバイ）ら、新進劇作家・演出家の作品にいち早く出演。近年は永井愛作・演出の『かたりの椅子』（10）や井上ひさし追悼公演『黙阿彌オペラ』（10）など本格派の重喜劇作品にも出演し、その実力を存分に発揮している。08年には『ぐるりのこと。』で映画デビューし初のヒロイン役を務め、青春映画『ロストパラダイス・イン・トーキョー』（10）では、屈折した女性を好演し話題を呼んだ。

近年の主な出演作品：【映画】『おとこのこ』『劇場版神聖かまってちゃん ロックンロールはなりやまない』『PANORAMA』『極道めし』『モテキ』『恋の罪』（11）、『ヒミズ』（12）【ドラマ】『世にも奇妙な物語』（08・CX）、『ザ・クイズショウ』（08・NTV）、『贖罪』（12・WOWOW）【舞台】『投げられやすい石』『その族の名は「家族」』『奇ッ怪 其ノ弐』『レッドと黒の膨張する半球体』『ピカレスク・ホテル』（11）

情報告知・取材に関するお問合せ

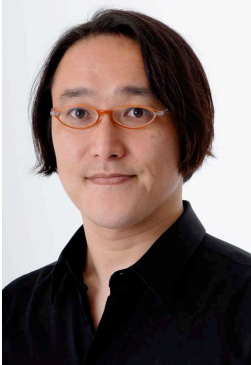
ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-10 松晃ビル 2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



CAST PROFILE

右近健一 <うこん けんいち>

1968年5月2日生まれ 愛媛県出身



1989年の『ヒデマロ 4』より劇団☆新感線に参加。歌唱指導をはじめとして新感線の音楽セクションにおいて演出を支えている。独特の奇抜なキャラクターや歌える役者としての客演も多い。バンド“Queen Mania”や“spiders from cabaret”を結成しライブ活動もしており、日本語による日本人のためのクイーン・ライブ・ショーを不定期に行っている。『TOMMY』(07)では訳詞も担当した。

近年の主な出演作品：【映画】『魍魎の匣』(07)【舞台】『蜉蝣峠』『蛮幽鬼』『EVIL DEAD～死霊のはらわた』(09)、『薔薇とサムライ GoemonRock OverDrive』『真夜中のパーティー』『鋼鉄番長』(10)、『右近健一一人芝居』(10・11)、『港町純情オセロ』(11)、『ロッキー・ホラー・ショー』(05・12)、『シレンとラギ』(12)

菅原永二 <すがわら えいじ>

1974年10月16日生まれ 東京都出身

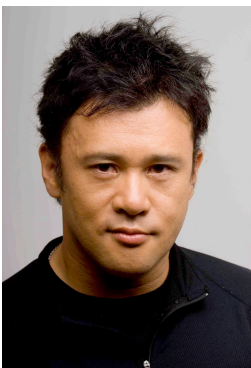


1998年、『かまってくれよ』より“猫のホテル”に参加し、2011年に退団。現在はフリーとして舞台・映画・ドラマ・CMなどで幅広く活躍し、冷酷なキャラクターからアニメおたく役まで幅広くリアルに演じている。

近年の主な出演作：【映画】『非女子凶鑑～男の証明』(09)【ドラマ】『SP』(07・CX)、『ハッピー★ボーイズ』(07・TX)、『美容少年★セレブリティ』(07・TX)、『世にも奇妙な物語 秋の特別編』(08)【舞台】『女教師は二度抱かれた』(08)、『雨の日の森の中』(09)、『アリバいのない天使』(10)、『ギルバート・グレイブ』『ラブリーベイバー』(11)、『7DOORS 青ひげ公の城』(12)

橋本じゅん <はしもと じゅん>

1964年2月25日生まれ 兵庫県出身



1985年、大阪芸術大学在学中より劇団☆新感線に参加し、“なくてはならない存在”として多くの劇団公演に出演。代表作は“直撃!ドラゴンロック”シリーズ。激しいトレーニングをして臨む格闘家・剣轟天役は多くの人々を虜にし、宮藤官九郎演出のウーマンリブ公演『轟天 vs 港カヲル』に劇団を超えて出演し話題に。劇団公演以外の舞台や映画・ドラマなどに幅広く出演している。舞台を降りれば海をこよなく愛する釣り人である。

近年の主な出演作：【映画】『ヘイジャパ!』『隠し砦の三悪人』(08)、『エリートヤンキー三郎』(09)、『なくもんか』(10)、『わが母の記』(12)【ドラマ】『警視庁 継続捜査班』(10・EX)、『うぬぼれ刑事』(10・TBS)、『勇者ヨシヒコと魔王の城』(11・TX)、『ハングリー!』(12・CX)、『恋愛ニート～忘れた恋のはじめ方～』(12・TBS)【舞台】『ピーターパン』(09-11)、『ファニーガール』『鋼鉄番長』『薔薇とサムライ』(10)、『アントニーとクレオパトラ』『港町純情オセロ』(11)、『寿歌～ほごうた～』『シレンとラギ』(12)

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



TICKET and INFOMATION

公演名 森之丞一座～参上公演「サイケデリック・ペイン」

作 森雪之丞

音楽 布袋寅泰

演出 いのうえひでのり

出演 福士誠治 北乃きい 綾野剛 / 片瀬那奈 /
内田朝陽 前川紘毅 松田翔 内田慈 /
右近健一 菅原永二 / 橋本じゅん
中谷さとみ 安田栄徳 / 石井雅登 上原香代子 大段沙織 上垣内平 後藤祐香 小林賢治
桜田航成 中江友紀 丹波麻由美 平山佳延 横尾瑠尉 脇坂江梨沙

企画・製作 ヴィレッチ

公式サイト www.psychedelic-pain.jp

【東京公演】

会場 サンシャイン劇場

公演期間 2012年8月22日(水)～9月11日(火)【全23回公演】

公演スケジュール

8月	22水	23木	24金	25土	26日	27月	28火	29水	30木	31金	
14:00		休演日		★	★		休演日	★			
19:00	★		★	★		★		★	★	★	
9月	1土	2日	3月	4火	5水	6木	7金	8土	9日	10月	11火
14:00	★	★		休演日	★			★	★		★
19:00	★		★		★	★	★	★		★	

チケット発売日 2012年7月1日(日) 10:00 am～

チケット料金 S席¥8,500 A席¥6,900(全席指定・税込)

プレイガイド サンライズオンライン <http://sunrisetokyo.com> (パソコン・携帯)

チケットぴあ <http://pia.jp/t/psyche/> (パソコン・携帯)

0570-02-9999 (Pコード: 420-073)

0570-02-9920 【7/1のみ】

イープラス <http://eplus.jp/psyche/> (パソコン・携帯)

ローソンチケット <http://l-tike.com/psyche/> (パソコン・携帯)

0570-000-407

0570-084-003 (Lコード: 33334)

0570-084-632 【7/1のみ】

CNプレイガイド <http://www.cnplayguide.com/psyche/> (パソコン・携帯)

0570-08-9999

0570-08-9911 【7/1のみ】

チケットホン松竹 0570-000-489 (ナビダイヤル・10:00～18:00)

サンシャイン劇場窓口 10:30～18:00 (※発売日のみ 10:00～18:00)

お問合せ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337 (10:00～19:00)

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656



TICKET and INFORMATION

【大阪公演】

会場 森ノ宮ピロティホール
公演期間 2012年9月22日(土)～24日(月)【全4回公演】
公演スケジュール

9月	22土	23日	24月
14:00		★	
19:00	★	★	★

チケット発売日 2012年7月29日(日) 10:00am～

チケット料金 ¥8,500(全席指定・税込)

プレイガイド チケットぴあ <http://t.pia.jp/kansai/kyodo-osaka> (パソコン・携帯)
0570-02-9999 (Pコード: 420-083)
0570-02-9560 【7/29のみ】

ローソンチケット <http://l-tike.com> (パソコン・携帯)
0570-00-0407
0570-08-4005 (Lコード: 58812)
0570-08-4658 【7/29のみ】

CNプレイガイド <http://cncn.jp/k-o/> (パソコン・携帯)
0570-08-9999
0570-03-9911 【7/29のみ】

イープラス <http://eplus.jp> (パソコン・携帯)

阪神プレイガイド 窓口販売のみ

森ノ宮ピロティホール 窓口販売のみ

主催 関西テレビ放送/サンライズプロモーション大阪

お問合せ キョードーインフォメーション 06-7732-8888 (10:00～19:00)

情報告知・取材に関するお問合せ

ディップス・プラネット 草場千春・村田綾子・斉藤沙知子・大山雅子 mail/pr@dipps.co.jp
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10 松晃ビル2F TEL/03-5211-7655 FAX/03-5211-7656